

# 募集团体一覧

民間の奨学団体は、「育英」（社会的に有為な人材育成を目的とする）と「奨学」（経済援助を目的とする）の二面性をもって設立されていることが特徴です。

下記(1)～(6)を十分自覚したうえで出願してください。

- (1) 中央大学を代表する奨学生として相応しい人物であるかどうかを中心に審査します。しっかり意識を持って出願してください。
- (2) 学内面接では、民間団体奨学金出願申請書に記入された内容について詳しく話を聞きますので、あらかじめ準備しておいてください。
- (3) 民間団体に出向いての採用面接等に参加する場合は、相応しい服装で参加してください。
- (4) 大学から推薦されても、各団体の選考・審査の結果、不採用となる場合があります。
- (5) **民間団体の奨学金に採用された場合、当該団体主催の奨学金授与式、団体独自の合宿や親睦会等には中央大学の代表として、必ず参加してください。参加する意思のない場合や参加できないことが分かっている場合は推薦できません。**
- (6) 奨学金を受けたことによって本人の進路が拘束されることはありません。

## 注意事項

- \*原則として標準修業年限を超える場合は、推薦対象外となります。
- \*団体によって他の奨学金との併給可否が異なります。
- \*下表は2017年度の実績ですので、団体の意向により内容が変更になる場合があります。
- \*2018年度もまた募集があるとは限りません。

[2017年度実績]

記号	種別	名称	設立経緯	資格・対象	月額(期間)	併用の可否	前年度採用数
1	給付	エフテック奨学財団	国家社会に貢献する有用な人材育成を行い、それをもって社会の発展に寄与することを目的とし、株式会社エフテックによる寄付により平成28年に設立	全研究科（前期・後期） （特に自動車業界部品製造に興味がある大学院生）	30,000円	併用可	1
2	給付	岡部亨和奨学財団	一般財団法人の設立者である岡部和子氏と亨和興業株式会社は、学業優秀、品行方正でありながら経済的理由により修学が困難な大学生並びに大学院生（日本の大学・大学院に在籍する外国人留学生を含む）に対し、奨学金の無償給付を行うため一般財団法人岡部亨和奨学財団を設立	理工学研究科の都市環境学 電気電子情報通信工学 情報工学 の専攻の学生	30,000円	併用可 （但し、給与所得600万未満、給与所得者以外340万未満が条件）	0
3	給付	中部奨学会	水産業の先覚者中部幾次郎翁の顕徳事業の一環として、教育の機会均等をはかり社会の健全な発展に貢献する目的のもとに設立	博士後期課程	60,000円	併用可	0
4	給付	中村積善会	故中村静尾氏により国家に寄与する人材を育成することを目的として設立	修士課程・博士課程 日学一種家計基準内に限る	30,000円	併用可	—
5	給付	日揮・実吉奨学会	日揮(株)創立者実吉雅郎氏の遺志により昭和43年に設立	理工学研究科	年額300,000円 (単年度)	併用可	1
6	給付	日本証券奨学財団	優秀な人材の育成をはかり学問の研究等を奨励し、社会の発展と福祉に寄与することを目的として全国の証券会社並びに関係機関等からの寄付で設立	修士・博士前期課程1年次で、25歳以下 博士後期課程1年次で、28歳以下	自宅 40,000円 宅外 50,000円 自宅 45,000円 宅外 55,000円	日本学生支援機構及び中央大学奨学金(給付)のみ併用可	0
7	給付	野間文化財団	昭和16年に講談社初代社長野間清治氏の遺志により設立	修士・博士前期課程1年次	30,000円 (2ヶ月660,000円)	併用可	3
8	給付	白門奨学会	中央大学の卒業生・教職員で組織する学会が運営している白門奨学会を母体として1978年に設立	修士・博士前期課程1年次	年額 360,000円 (単年度)	併用可	0
9	給付	升本学術育英会	元中央大学総長升本喜兵衛氏の遺志により設立	法学研究科生	30,000円	併用可	1
10	給付	三菱UFJ信託奨学財団	旧三菱信託銀行の基金拠出により設立	法学・経済学・商学・総合政策・公共政策研究科生で、33歳以下	55,000円	併用可 (併給の場合は財団に届出が必要)	1
11	給付	株式会社フジタ奨学金	株式会社フジタによる奨学金制度	理工学研究科都市環境学専攻の修士・博士前期課程1年次	年額500,000円	日本学生支援機構及び中央大学奨学金(給付)のみ併用可	1

\*「月額(期間)」欄に、( )内に期間の記載がない場合は、「最短修業年限」です。

\*一覧表内の複数の奨学金を併用受給することはできません。